

二割以上八割、北九州地區では全免が闘ひ取られ二月事件の暴壓によつて一時は闘争が弱められはしたが今や勢力を歩一步と挽回し土地引上反對闘争の如きは松園支部の一反に對し千圓と一反の換地を地主から取る等全國に類のない闘争の成果を納め區劃整理、農村救済土木事業による土地引上反對闘争等敢行なる闘争が遂行されてゐる（本部報告を見よ）

四、過去の闘争の若干の批判

以上の如く小作米減免、土地引上、區劃整理、農救土木事業反對闘争は個々に於てはその成果をもたらしたが二月事件の暴壓後は充分なる成果を得たとは言ひ得ない之れは只に暴壓にその原因の一切を歸することは出来ない、闘争の中にも尙ほ幾多の欠陥と誤謬があり未だ清算されてゐないことを苛責なく自己批判して新なる方針が決定され實踐によつて充分に

克服されねばならない

而して次の二つの點は根本的な重大なる欠陥として擧げねばならぬ

(1) 闘争の立おくれ

第一に吾々は闘争を指導してゐると言ふよりも寧ろ闘争の後をおつかけて廻してゐる状態にあることを大膽に認めねばならない此の闘争の立おくれは政治闘争に於て殊に甚だしいのである、年中行事であるメーデー反戦ロシア革命記念日等の國際的闘争の参加またフアシスト、社會フアシストによつて六十四議會に對する農村救済請願の署名運動が起されたにかかわらず吾々は獨自の立場からの闘争が取り上げられずその他二月事件の暴壓反對闘争、全國的に闘かわれた、政治犯人死刑、重刑反對闘争の如き全然闘争が起